

感染状況・医療提供体制の分析(7月22日公表)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計		前回の数値 (7月10日公表) 6月30日～7月6日	現在の数値 (7月17日公表) 7月7日～7月13日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注:報告者数は、県内50定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	56人	53人	→	感染状況 コメント	レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている
		定点当たり数	1.12人	1.06人	→		
		報告数に占める60歳以上の割合	32.1%	34.0%	↗	定点当たり新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報告数は1.06人と変わらず。全国的に感染者数はやや増加傾向にあり、今後増加が予想される。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。ハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。 COVID-19による入院患者はやや増加。少ないが、重症化する患者は継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。 百日咳が流行しており注意が必要。基本的な感染対策はCOVID-19と同じ。伝染性紅斑も多く、ヘルパンギーナ増加中。	
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	0.89人	0.50人	↘		
		倉敷市保健所	1.92人	1.75人	→		
		備前保健所	0人	1.75人	↗		
		備中保健所	1.80人	2.40人	↗		
		備北保健所	1.50人	0.75人	↘		
		真庭保健所	0.50人	0人	↘		
	美作保健所	0.20人	0.20人	→			
入院状況	③ 入院患者数 (入院基幹定点サーベイランスより)		2人	6人	↗		
	④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)		0人	0人	→		

*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。